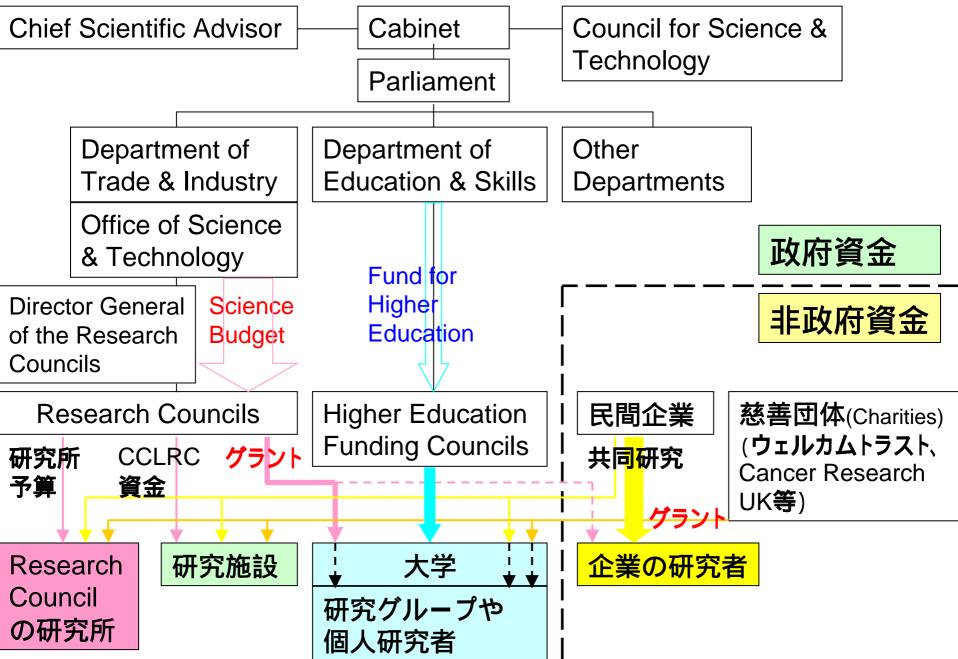
英国のFunding AgencyとしてのResearch Councilsの役割

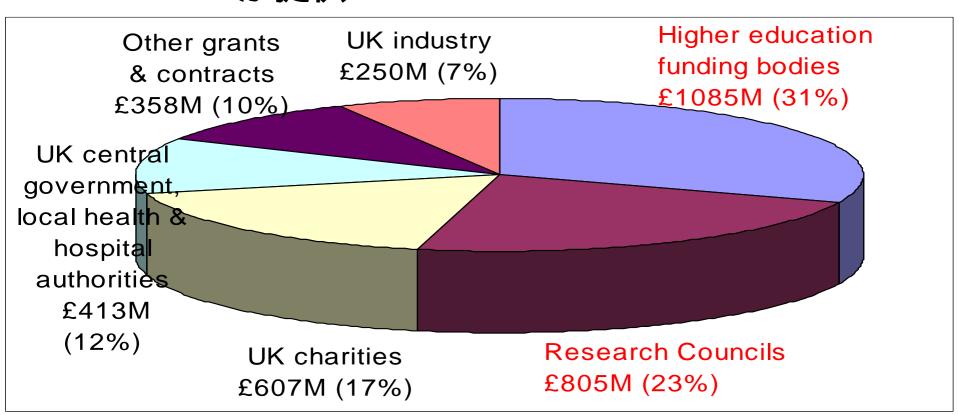
海外研修者 佐藤 雅裕 (独立行政法人科学技術振興機構)

<u>英国のファンディングメカニズム</u>



大学への研究資金"Dual Support System"

- 基盤的資金(職員の給与、施設・建築物、コンピュータシステム、図書館など)はhigher education funding bodies(HEFCE等)が提供
- 特定の研究プロジェクトへの直接経費は Research Councilsが提供



HEFCE: Higher Education Funding Council of England

- Parliamentより予算を得ると共に説明責任を負う
- "Non-departmental Public Body"、Department for Education and Skillsの政策の範囲内で活動
- 教育・研究活動に対して資金を提供
- 質の高い教育・研究活動を推進
 - * Research Assessment Exercise (RAE) により各大学(学部)の研究の質を評価し、資金提供に反映
- 高等教育の機会の拡大と参加の増加
- 企業との連携を形成し、社会との関係を広げることを 支援
- 予算総額(2003-4):約5,500百万ポンド(約1.1兆円) うち教育のための資金提供:3,400百万ポンド 研究のための資金提供:1,100百万ポンド

Research Councils (RCs)

- "Non-Departmental Public Bodies established by Royal Charter"
- 英国における基礎的研究の主な研究資金提供機関
- 主にScience Budgetを通じて公的資金を得る
 予算総額(2003-4):1,892百万ポンド(約3,800億円)
- Department of Trade and Industry内のOffice of Science and Technologyを通じてParliamentに対して 説明責任を負う
- 8つのResearch Councilsがあり、個々のResearch Councilはそれぞれ固有のミッションを持つ
- Research Councilsには研究所を持つものがある: 戦略的研究、ミッションに基づ〈研究及び長期的研究等 を実施(研究ユニット: 時限付研究室を持つものもある)

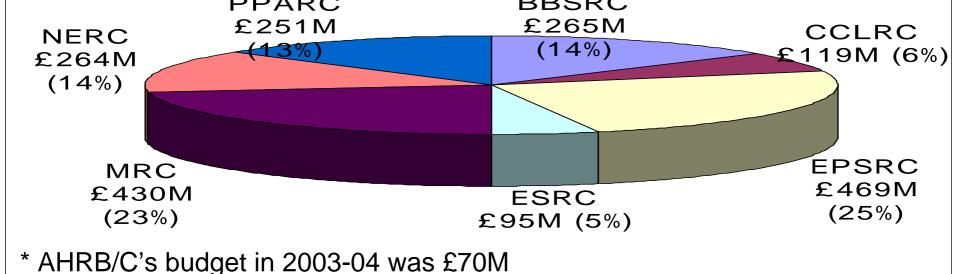
8 Research Council(RC)sと予算(2003-4)

- BBSRC: Biotechnology and Biological Sciences 医学以外の生物学
- CCLRC: Council for the Central Laboratory of th 共同利用施設

医学

自然環境

- ESRC: Economic and Social RC
 経済·社会学
- EPSRC: Engineering and Physical Sciences RC 理工学
- MRC: Medical RC
- NERC: Natural Environment RC
- PPARC: Particle Physics and Astronomy RC 素粒子物理学·天文学
 AHRB/C: Arts and Humanities Research Board/安/ 芸術·人文
 PPARC BBSRC £251M £265M CCLRC
 NERC £251M £265M CCLRC



Research Councilsの役割(1)

- 政府の科学と革新の政策目標に合致する戦略を立案・ 実行すると共に、共通利益の下に相互に協力
- Councilsは科学的に独立性を保つ:異なる戦略に基づき科学的メリットを決定し、政府の関与から独立してプログラムやプロジェクトを採用
- グラントを提供するCouncilsに共通する目的
 - * 基礎研究、戦略的研究及び応用研究の支援
 - * 大学院生・ポストドクのトレーニングの支援
 - * 知識と技術の進歩、社会に対してトレーニングを受けた研究者・技術者及びサービスの提供、経済競争力、政策や事業の効果及び生活の改善に貢献
 - * 科学と社会を結びつける活動(理解増進)
- CCLRC: (大型)共同利用施設の構築と管理を目的 (研究プロジェクトへの研究資金は提供しない)

Research Councilsの役割(2)

- 各Councilは研究についてそれぞれ固有の戦略を持つ:戦略の策定にあたっては学識者、政府関係者、企業関係者及び一般国民との議論や相談を重ねる。
- 各Councilの戦略によって反映されるもの:
 - * 学識者、企業関係者及び利益享受者からの "ボトムアップ"のアイデア
 - * 政府の戦略: "Science and Innovation Investment Framework 2004-2014"
 - * EU Framework programsと国際的な優先課題
- 戦略はCouncilによって承認
- Councilsにより資金提供される基礎研究は全て研究者の提案に基づ〈、Councilsは"ボトムアップ"/戦略的方向性を持つ研究の健全なバランスを保つことを目指す



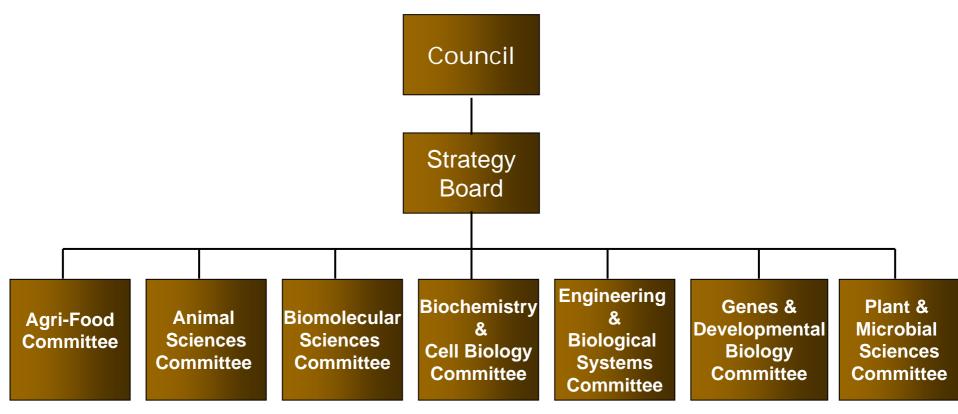
Research Councils UK (RCUK)

- Research Councils UK(RCUK)は8つのResearch Council(RC)sの戦略的なパートナーシップから成る。
- RCUK Executive Group (8 Chief Executives of RCs): RC間のパートナーシップ、研究の優先順位や 戦略・政策の立案等について話し合う。
- Joint RCUK/OST Group for Strategy (Director General of RCs and 8 Chief Executives of RCs): Science Budgetの配分につきDirector General of RCs に助言、その他の政策に対する助言等を行う。
- RCUKの具体的な達成課題の例: Joint Electronic Submission initiative (Je-S)
- Cross-Council Research Programsの例: ゲノミクス/プロテオミクス、e-Science、幹細胞など

Research CouncilsによるFunding

~ Biotechnology and Biological Sciences Research Council (BBSRC)を例として~

評価と決定: Committee & Board (BBSRC)



- Committee: 学問的分野毎の評価委員会
- グラントの提案はCommittee単位で受付、評価
- Committee毎の評価結果を基にStrategy Boardにて 採択ラインを決定
- Council: CommitteeやBoardの推薦に基づき決定

Committeeメンバー (BBSRC)

- 各Committeeのメンバーは大学、研究所、産業界等の 当該分野の専門家15名程度(バランスを考慮)
- 委嘱期間は3年間(毎年メンバーの1/3が入れ替え)
- Chair(司会)は既存のCommitteeメンバーから選ばれ、 さらに3年間委嘱
- 必要に応じて臨時(Ad hoc)メンバーを召集
- 専門分野の空きができた場合には公募により新メンバーを選考
- 新メンバーはプログラムマネージャー(PO)が予備的に 審査・評価した後、Appointments Boardにて選考
- 新メンバーにはプログラムマネージャー(PO)の訪問・ 面接を含む説明・トレーニングを実施
- Committeeメンバーは利害関係を申告

ピアレビューの仕組み (BBSRC)

提案者	BBSRC(プログラムマ ネージャー(PO))	Referee	Committee メンバー
提案応募	提案受付とCommittee よンバーへの振り分け		提案書
	Refereeへの振り分け	提案書の評価・	Refereeの推薦
Refereeコメント の提案者への通	Refereeコメント	コメント作成	Refereeコメント
知	Refereeコメントに対す る提案者のコメント		Refereeコメント に対する提案者 のコメント
	Committeeメンバーの 評価(スコア・コメント)	7	Committeeメン バーによる評価 (スコア・コメント)
	Committee Meeting	提案の順位付け	(科学的優位性)
採択·不採択の 通知	採択・不採択の決定	⇒結果の連絡	結果の連絡

ピアレビューのRefereeの役割 (BBSRC)

- 1提案書を3~4名のRefereeが査読
- Refereeの1人は提案者の推薦から選択
- 他のRefereeはCommitteeメンバーの推薦を基にプログラムマネージャー(PO)が選定
- Referee は非公開: Committeeメンバー(利害関係者を除く)以外には非開示
- Refereeコメントの内容
 - 1)総合評価:提案の長所・短所及び以下の5点での優位性についてのコメント:

科学的優位性、 戦略的なふさわしさ、 生活の改善と繁栄、 適時性と将来的見込み、 費用対効果

- 2)詳細コメント: Committee meetingの前に提案者から補足説明を求めたい点についてのコメント
- 3)提案者には通知しないコメント

Committee Meeting (BBSRC) (1)

- 1提案につき2名のCommitteeメンバー(primary and secondary introducing member)がCommittee Meetingの前にスコアとコメントを作成
 - *「科学的優位性」を基にスコアを作成
 - * 以下の観点からコメントを作成:

戦略的なふさわしさ、戦略的な計画目標への適合性、倫理的課題や社会的な懸念、要求されている資金、科学的評価 (国際的競争力、新規性と適時性、予見されていない問題、産業との関連、スコアの正当性、提案者への建設的意見)

- Primary Introducingメンバーが提案を紹介しつつ評価内容(スコア・コメント)を発表、Secondary Introducing メンバーも同様に評価内容(スコア・コメント)を発表
- Committee MeetingはChairが司会し、Chairが不在の場合にはCo-chairが司会(Chairは評価に加わらない)

Committee Meeting (BBSRC) (2)

- 在室のCommitteeメンバー全員で最終スコアを議論
- 全提案の評価後、Committeeは採択可能な範囲にある提案を順位付け
- ChairとCo-chairを含むCommitteeメンバーは、利害関係のある提案が議論される場合は退室
- Committeeメンバーは自身の在籍するCommitteeに 提案を応募することが可能、ただし自身の提案の評価 には関与しない
- プログラムマネージャー(PO)は資料作成、Chairとの事前打ち合わせ、利害関係の確認及びその場で行われた議論のメモとり等、Committee Meetingの管理・運営に携わる

研究プロジェクトの評価

- 研究プロジェクトの評価は終了後に実施
- 最終報告書(output)
 - * 査読付雑誌への論文掲載(citationでは評価しない)
 - *他の出版物(重要な技術報告や学会の査読付 proceedings)
 - * 公的データベースへのデータ提供
 - * 特許や他の知的財産(作成した生物材料等)
 - * 産業界との共同研究
 - * 人材育成(ポストドクやスタッフの異動)
- Committeeでのピアレビューにより評価
- 大規模・長期間のグラントやLINK(産学連携マッチング ファンドプログラム)では中間評価を実施

BBSRC本部の組織構成

Chief Executive

Science & Technology Group

Finance Group (Post-award Admin.) Human Resources Group Corporate Science Group

- Science Strategy
- Agri-Food
- Animal Sciences
- Engineering & Biological Systems
- •Molecular & Cell
- BiologyPlants, Microbes &

Genetics

Research grants

•Fellowships & Studentships

BBSRC •Postgradua

PostgraduateTraining & Fellowship

- •Contacts for Staff on •Business & Innovation
 - •International Relations
 - Evaluation & Policy
 - External Relations
 - Secretariat & Liaison

Senior Program Managers

Program Managers

Assistant Program Managers

Administrative Managers

Administrators

プログラムマネージャー (PO)

プログラムマネージャー(PO)の主な役割 (BBSRC)

- グラントの提案のピアレビューの管理・運営
- 研究のポートフォリオの管理と調整
- 科学的及び技術的助言
- ・ 政策立案に寄与
- ・ 外部との連絡及び説明
- 研究プロジェクトの評価
- Senior Program ManagersはBranch Headの実務を 代理

プログラムマネージャー(PO)の採用と研修

- BBSRCにおいてはプログラムマネージャー(PO)は
 生物学の学問的背景が必要、特に上級の職ではPhD
 取得者が望ましい
- BBSRCの新採用者には共通の研修をまず実施
- ・ 内部または外部の研修コース(個人単位)
- Mentor制(採用後1年間):相談と助言
 Mentorは他のグループに所属する先輩、上司はMentorではない
- Shadowing:経験者の横に座って実務を観察・理解
- On-the-job Training
- BBSRC内の同階級での転職は場合により可能、一般的に職員の欠員は一般公募により採用

参考(ホームページ)

HEFCE(http://www.hefce.ac.uk/)

"Higher education in the United Kingdom" (http://www.hefce.ac.uk/Pubs/hefce/2004/HEinUK/HEinUK.pdf)

- RCUK(http://www.rcuk.ac.uk/): 各RCへのリンク
- Office of Science & Technology (http://www.ost.gov.uk/index_v4.htm)

"Science & innovation investment framework 2004-2014" (http://www.hm-treasury.gov.uk/spending_review/spend_sr04/ associated documents/spending_sr04_science.cfm)

BBSRC(http://www.bbsrc.ac.uk/)

About BBSRC (http://www.bbsrc.ac.uk/about/Welcome.html)

Research grants

(http://www.bbsrc.ac.uk/funding/research/Welcome.html)

Council, Board & Committee

(http://www.bbsrc.ac.uk/about/gov/Welcome.html)

ご清聴ありがとうございました